第3回太宰府市意見交換会 (平成28年11月20日開催) アンケート集計結果

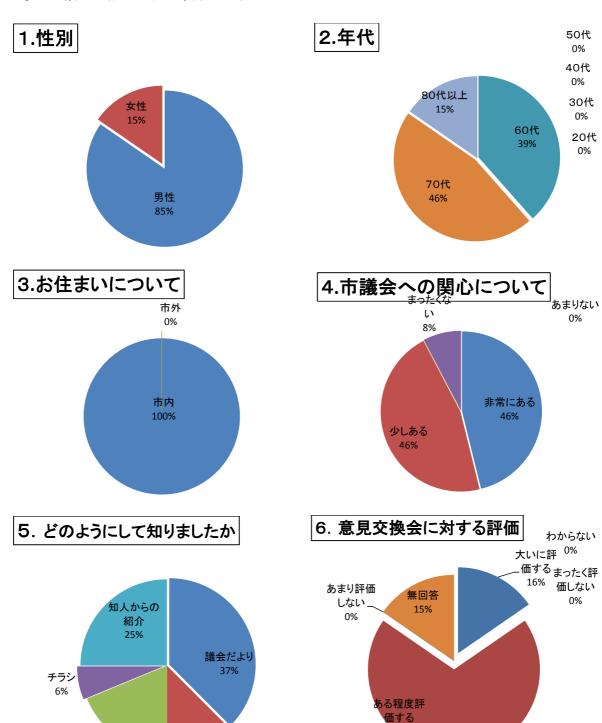
平成 28 年 12 月

第3回太宰府市議会意見交換会アンケート(いきいき情報センター)

・参加人数16人(内アンケート回収13人)

ポスター

19%

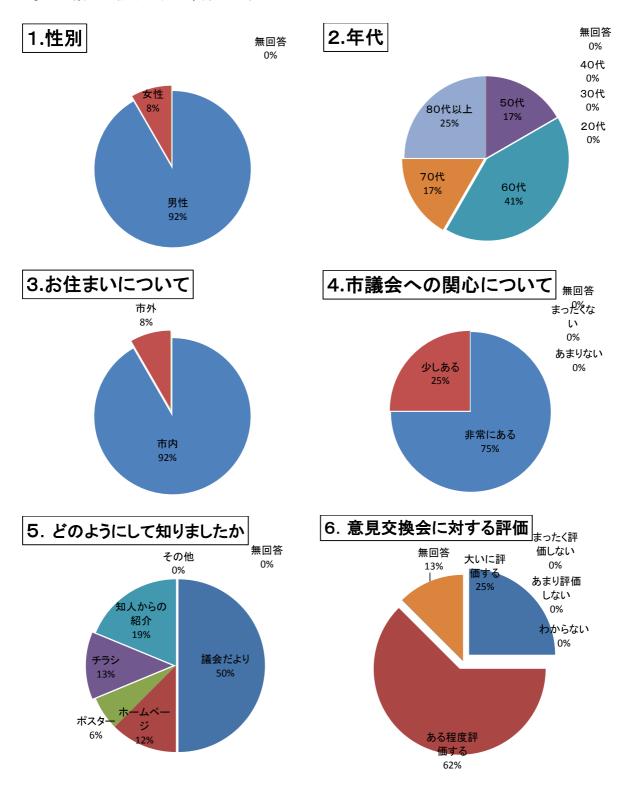


ジ

13%

第3回太宰府市議会意見交換会アンケート(文化ふれあい館)

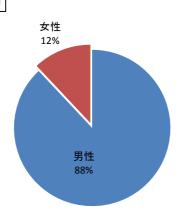
・参加人数12人(内アンケート回収12人)

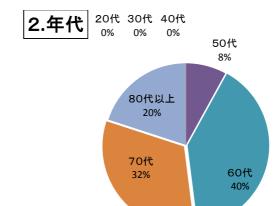


第3回太宰府市議会意見交換会アンケート(全体)

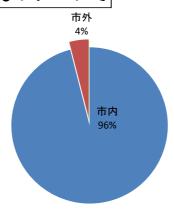
・参加人数28人(内アンケート回収25人)

1.性別

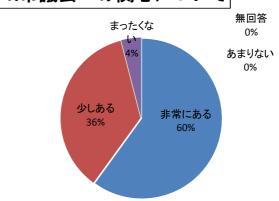




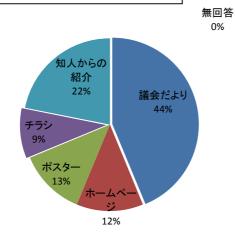
3.お住まいについて



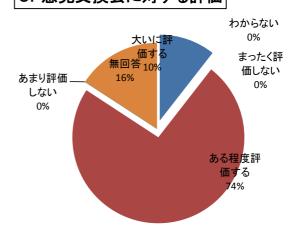
4.市議会への関心について



5. どのようにして知りましたか



6. 意見交換会に対する評価



(意見交換会について)

- •初めて参加しよかったが、少し難しかった。
- ・ワールドカフェは良かった。意見も言いやすいし、議員の工夫が見えた。 ただ、予算やお金のことが多く残念だった。教育や文化、男女共同参画などの幅広い意見が出たほうが 良い。
- ・政務活動費について、具体的な話が出て太宰府市の努力や考えがよくわかった。
- ・色々な施設やサービスはあるほどよいが、予算と照らし、併せて市民目線で可否を決めてほしい。 「ムダ」について出来るだけ考えてほしい
- ・多くの市民が参加できる工夫をしてほしい
- ・15分ごとのワールドカフェはあまり意味がないと思う
- ・特定の人が特定のテーマに意見し、偏った結果になりがち テーマごとに区切って意見交換したらよい (議会の在り方、予算について、福祉について、その他)
- ・開催方法を検討してほしい
- ・議会基本条例に則って情報公開、市民意見のくみ上げに努めてほしい
- ・議会報告であれば、年4回(本会議)の開催を強く要望する
- ・市民意識(思い)とかけ離れた市の暴走行為を止められないのは議会であろうと 思う。

総合体育館や市庁舎前の「松の廊下」等市議会での審議状況が伝わってこない部分もあり、市議会での市民への周知活動に努力を願う 門田議員の熱き思いは大変よく伝わったが、他の議員の発言を求める

- ・意見交換会は度々してほしい
- ・参加して思うことは専門的に詳しい人が多く意見を出しにくい クラス分けをしてざっくばらんな意見が出せるように工夫をしてほしい
- ・参加人員(市民)が少数であること、及び意見の共有化(全議員、参加市民全員)の観点から会場は1ヶ所でよいのでは
- ・一般市民の参加が少ないのでPRが必要(セミプロ市民参加者多し)
- ・ワールドカフェはよかった
- ・ワールドカフェの話し合いが有効なので、その後に議会報告会をした方が良いと思う
- ・現在行われている「市民と語る会」への議員の出席が少なく、出席者が限られている。

議会として議員の進言をしてほしい

- ・「市民と語る会」でどこの会場でも出る交通渋滞、学校給食、老人福祉、将来を担う子育て、忘れてはならないお年寄り問題~包括支援センター~の増設(東西2か所)を上程して、審議してください。立案、計画、提案まで数年はかかる
- 財政力が弱い。少しでも節約して住みよい太宰府を

(その他)

- ・選挙の時に選挙カーで名前を叫ぶだけで、
- (1)政策がわからない
- (2)人柄がわからない

そんな状態で選挙をしても意味がないように思う

- もっと若い人が立候補できるように
- ・収入を増やす(政務活動費は削減)
- ・夜間に市議会を開催する

(サラリーマンでも議員になれるような制度を検討したらどうか)

・「太宰府市附属機関等の委員公募実施要綱」の問題点と改正の検討についてのお願い 要綱の設置・改正は、議会の承認・可決を要しないと思いますが、設置・改正された要綱は、議員に配付されると思う。

つきましては、平成28年5月28日要綱第4にて施行された標記要綱について、再検討を求めます。 その理由は次のとおりです。

1.第3条(候補者の公募方法等)

附属機関等の委員を公募する場合は、その都度資格を有する者の中から、無作為に抽出した公募人員数の100'倍のものに対して公募するとのことであるが、それは対象人員が限定されることになり、改正の趣旨に反することになるのではと思う。

仮に、無作為抽出方式を採用するとすれば、行政が毎年実施している「まちづくり市民意識調査(対象者1,000人)」の回答者を活用した方が経済的であり、「調査の目的」から考慮してもこの要綱改正の趣旨に沿うものと考える。

要綱改正の理由として、この無作為抽出方式を採用すると、「参加者は限られた特定の人の集団や専門家ではなく、今まで参加の機会がなかった市民となり、「施策31.市民参加の推進」につながると云われておりますが、「今まで参加の機会がなかった市民」とは参加の機会がなかったのではなく、希望しなかった人か、興味のない人か、無関心の人ではありませんか。従ってこの要綱の募集方法は「施策31.市民参加の推進」には当たらない。

従来の応募方式を併用する必要であり、「施策31.市民参加の推進]に資するものと思う。

2.第6条(再公募等)に「原則として再公募は行わない。」とのことであるが、その場合公募委員はいないということのなり、改正の理由に沿わないのではないかと思う。

従って、無作為抽出による公募と一般公募方式を併用することが必要であると思う。

追記:太宰府市附属機関等の設置及び運営に関する要綱第4条(附則機関等の委員の選任等)「(1)委員の選任に当たっては、公募等により広く市民の参加の機会を確保すること」にも沿わないことになるので、一般公募方式を併用することをご検討ください。 以上 問6 議会あるいは意見交換会に対するご意見等(文化ふれあい館)

- ・参加者が少ない。もう少し自治会長等に働きかけて出席者を増やした方が良い
- ・年に一度の意見交換会なので9月補正の説明より決算(金額より内訳)や市の方向性、議会が行っている活動に時間を割いた方がよい
- ・このような会は大変でしょうが継続してほしい
- ・良い報告会ありがとうございます。
- ・2か所開催は不満
- ・ワールドカフェ方式は有効
- ・もっと市民参加の施策期待
- ・意見交換会の時間があと少し長い方が良いと思う
- ・意見交換会で意見が出せてよかった
- ・大変有意義な意見交換会ですが、もう少し多くの意見が聞きたい。
- ・人集めが大変ですね(私の地区からは遠い会場で困ります)
- ・各議員の方と楽しく話せたことが今回の収穫
- ・議員と市民が直接意見を交わす機会を設けられたことは市政に対する市民の関心を向上させるに大変役立つと思う
- ・大いに評価はするが、方法が如何なものか。全議員が一堂に会して、説明とワールドカフェ方式で実施されては。
- ・若い人が全く出席しないことに悲しみを感じる